## ■■化学療法投与計画書《変法M-VAC療法》■■

実施日

思者番号	性別	身長	cm	
カナ氏名	生年月日	体重	kg	指示医
患者氏名	上 年齢	体表面積	m <sup>*</sup>	

Rp) メトトレキサート(メソトレキセート)

ビンブラスチン(エクザール)

ピラルビシン(ピノルビン)

シスプラチン(ランダ)

 $30 \text{mg/m}^2$ 

day1,15,22

 $3mg/m^2$ 

day2,15,22

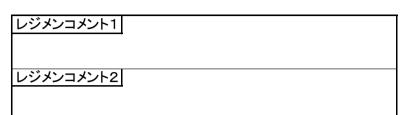
 $30 \text{mg/m}^2$   $70 \text{mg/m}^2$ 

day2

day2

4週毎





<u>※300mL/時間</u>



本管②

X

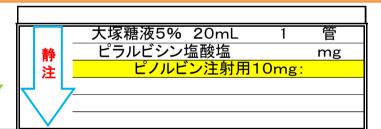
大塚糖液5% 500mL 1 袋

**-** \*\* -

本管③

※250mL/時間

アプレピタント125mg1カプセル内服(シスプラチン投与開始1~1.5時間前)



没
袋
衣
管
袋
袋 ng

●アプレピタントカプセル

Day2 125mg

(シスプラチン投与開始1~1.5時間前)

Dav3.4 80mg

●デカドロン錠4mg

Day3,4,5 2錠(8mg) 2×/Day

本管⑥	100~150mL/時間	
	KN3号輸液 500mL 1	袋
_		
本管⑦	100~150mL/時間	
	KN3号輸液 500mL 1	袋
_		
本管⑧	100~150mL/時間	
	KN3号輸液 500mL 1	袋

## <注意すべき副作用>

- ●食欲不振、吐き気 ●口内炎 ●下痢
- ●発熱 ●脱毛(頭髪、まつ毛、眉毛など)
- ●手足のしびれ ●白血球減少
- ●赤血球減少(貧血) ●血小板減少
- ●腎機能低下 ●肝機能低下 ●心機能低下

## Day15へ続く

## く実施時の注意>

漏出時:直ちに投与を中止し、薬剤を吸引、洗浄し、ステロイドの局注、ステロイドの外用剤で対処する。

- ●ピラルビシン
- 本剤の尿中排泄により尿が赤色になることがある。
- ●シスプラチン

アルミニウムと反応して沈殿物を形成し、活性が低下するので、使用にあたってアルミニウムを含む医療用器具を用いないこと。本剤は光により分解するので直射日光を避け、点滴時間が長時間に及ぶ場合には遮光して投与すること。

メトトレキセートによると思われる副作用が発現した場合には、通常レボホリナート(アイソボリン)として成人6~12mgを6時間間隔で4回筋肉内注射する。